(介護予防) 訪問リハビリテーション 重要事項説明書

1. 事業所

事業所名称	高梁市国民健康保険成羽病院
介護保険指定事業所番号	3318902347
所在地	岡山県高梁市成羽町下原301番地
電話番号	0866-42-3111
営業日	月曜日～金曜日 ※ただし、祝祭日及び年末年始は休業
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
管理者氏名	高梁市国民健康保険成羽病院長 眞壁 幹夫
通常の事業の実施地域	高梁市成羽町 (吹屋、中野、坂本、布寄、羽根、長地、相坂、小泉を除く)

2. 事業の目的及び運営方法

事業の目的	要介護状態等の利用者が住み慣れた地域や家庭において、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要なリハビリテーションを提供することを目的とします。
運営の方針	在宅において必要なリハビリテーションを行うことにより、心身の機能回復に努めます。また、事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスを提供する者との連携を図ります。

3. 職員体制

職種	職員数	勤務体制	職務内容
管理者	1名	常勤	事業所における従業員の管理し、適切な事業の運営が行われるように総括します。
医師	1名	常勤	1. サービス担当者会議への出席等により、居宅介護支援事業者との連携を図ります。 2. 医師及び理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が協同により、リハビリテーションに関する解決すべき課題を把握し評価を行い、訪問リハビリテーション計画を作成します。計画作成にあたっては、利用者、家族に説明し、利用者の同意を得ます。作成した計画書は、利用者に交付します。
理学療法士	4名	常勤	3. 訪問リハビリテーション計画に基づき、指定訪問リハビリテーションのサービスを提供します。
作業療法士	2名	常勤	4. 常に利用者の病状、心身の状況、希望及びその置かれている環境の的確な把握に努め、利用者に対し、適切なサービスを提供します。
言語聴覚士	1名	常勤	5. それぞれの利用者について、訪問リハビリテーション計画に従ったサービスの実施状況及びその評価について、速やかに診療記録を作成するとともに、医師に報告します。

4. 提供するサービス内容及び費用について

(1) 提供するサービスの内容について

サービスの種類	サービスの内容
指定訪問 リハビリテーション	利用者の心身機能の維持回復を図り、生活機能の維持又は向上を目指すため、訪問リハビリテーション計画書を作成し、療養上必要な事項を利用者又はその家族に対し、指導又は説明を行い、適切なりハビリテーションを提供します。

(2) 提供するサービスの利用料、利用者負担額について

※1単位＝10円で計算

該当	名称	基本単位	利用料	利用者負担額		
		算定回数		1割	2割	3割
基本 料金	訪問リハビリテーション *対象：要介護、1回20分以上のサービス、週に6回が限度	308単位 (1回当たり)	3,080円	308円	616円	924円
	介護予防訪問リハビリテーション *対象：要支援、1回20分以上のサービス、週に6回が限度	298単位 (1回当たり)	2,980円	298円	596円	894円
	長期間利用による減算 *介護予防のみ対象、利用開始から12ヵ月を超えて利用する場合	-30単位 (1回当たり)	-300円	-30円	-60円	-90円
該当	名称	加算単位	利用料	利用者負担額		
		算定回数		1割	2割	3割
加 算	短期集中リハビリテーション実施加算※①	200単位 (1日当たり)	2,000円	200円	400円	600円
	認知症短期集中リハビリテーション実施加算※②	240単位 (1日当たり)	2,400円	240円	480円	720円
	退院時共同指導加算 ※③	600単位 (1回につき)	6,000円	600円	1,200円	1,800円
	リハビリテーションマネジメント加算イ※④	180単位 (1月当たり)	1,800円	180円	360円	540円
	サービス提供体制強化加算(I) ※⑤	6単位 (1回当たり)	60円	6円	12円	18円
	中山間地域等における小規模事業所加算※⑥	基本単位数の 10/100	左記 ×10円	利用料の 1割	利用料の 2割	利用料の 3割
	中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算※⑦	基本単位数の 5/100	左記 ×10円	利用料の 1割	利用料の 2割	利用料の 3割

※① [対象：要介護] 短期集中リハビリテーション実施加算は、退院（退所）日又は要介護認定を受けた日から起算して3ヵ月以内の期間に、1週間につき概ね2日以上、1日当たり20分以上の個別リハビリテーションを行う場合に算定します。

[対象：要支援] 短期集中リハビリテーション実施加算は、退院（退所）日又は要支援認定を受けた日から起算して1ヵ月以内の期間に、1週間につき概ね2日以上、1日当たり40分以上の個別リハビリテーションを行う場合、退院（退所）日又は要支援認定を受けた日から起算して1ヵ月を超え3ヵ月以内の期間に、1週間につき概ね2日以上、1日当たり20分以上の個別リハビリテーションを行う場合に算定します。

※② [対象：要介護のみ] 認知症短期集中リハビリテーション実施加算は、認知症であると医師が判断した利用者に対して、退院（退所）日又は訪問開始日から起算して3ヵ月以内の期間に個別リハビリテーションを集中的に行う場合に算定します。

※③ [対象：要介護・要支援] 退院時共同指導加算は、病院又は診療所に入院中で退院後に訪問リハビリテーションを利用する利用者に対し、退院時に当事業所の医師・リハビリスタッフが退院前カンファレンスに参加し、退院時共同指導を行った後に、初回の（介護予防）訪問リハビリテーションを行った場合に該当退院につき1回に限り算定します。

※④ [対象：要介護のみ] リハビリテーションマネジメント加算イは、訪問リハビリテーション計画に従ってサービス提供を行い、当該計画の進捗等を定期的に評価・見直しを行います。また、介護支援専門員等に対し、リハビリテーションに関する専門的見地から、日常生活上の留意点、介護の工夫等の助言を行い、リハビリの質の管理をする場合に算定します。

※⑤ [対象：要介護・要支援] サービス提供体制強化加算は、厚生労働大臣が定める基準（リハビリテーションを提供する職員に勤続7年以上の者がいること）に適合しているものとして届け出た指定訪問リハビリテーション事業所が、利用者に対して訪問リハビリテーションを行った場合に算定します。

※⑥ [対象：要介護・要支援] 中山間地域等における小規模事業所加算は、厚生労働大臣が定める地域に所在し、厚生労働大臣が定める施設基準に適合する指定訪問リハビリテーション事業所が、訪問リハビリテーションを行った場合に算定します。

※⑦ [対象：要介護・要支援] 中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算は、厚生労働大臣が定める地域に居住している利用者に対して、通常の事業の実施地域を越えてサービスを提供する場合に算定します。

5. その他の費用について

5. その他の費用について			該当
交通費	① 高梁市成羽町内（吹屋、中野、坂本、布寄、羽根、長地、相坂、小泉を除く）	無料	
	② ①以外		
	往復10Km未満	250円	
	往復10Km以上15Km未満	300円	
	往復15Km以上20Km未満	350円	
	往復20Km以上25Km未満	400円	
	往復25Km以上30Km未満	450円	
	往復30Km以上	500円	
キャンセル料	不要		
解約料	不要		

6. 費用の請求及び支払い方法について

請求方法	<p>①利用料利用者負担額（介護保険を適応する場合）及びその他の費用の額はサービス提供ごとに計算し、利用月ごとの合計金額により請求いたします。</p> <p>②上記に係る請求書は、利用月の翌月中旬ごろまでに利用者あてにお届けします。</p>
支払方法	<p>①毎月28日（休日の場合は翌営業日）までに、下記のいずれかの方法によりお支払いください。</p> <p>（ア）現金支払い</p> <p>（イ）指定口座への振り込み（手数料は利用者が負担）</p>

7. 守秘義務等について

- （1）事業者及びサービス事業所の従業者は、個人情報保護法を踏まえて正当な理由がない限り、サービス提供をする上で知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らしません。
- （2）事業者は従業者が退職後、在職中に知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らすことのないよう必要な措置を講じます。
- （3）事業者は、利用者の個人情報を用いる場合は利用者の同意を、利用者の家族の個人情報を用いる場合はその家族の同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者又はその家族の個人情報を用いませぬ。

8. 緊急時・事故・災害発生時の対応について

サービスの提供中に利用者の病状の悪化、もしくは事故・災害が発生した場合は、すみやかに家族又は主治医、関係機関等に連絡いたします。（別紙「連絡先」参照）

9. 虐待の防止について

事業者は、利用者の人権の擁護・虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

- （1）虐待防止に関する責任者を選定します。

虐待防止に関する責任者	事務長 黄江 浩
-------------	----------

- （2）成年後見制度の利用を支援します。
- （3）苦情解決体制を整備しています。
- （4）従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
- （5）サービス提供中に、当該事業所従業者または養護者（現に養護している家族等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

10. 身体的拘束等について

- （1）事業所は、該当利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き身体的拘束等を行いません。
- （2）やむを得ず身体的拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録します。

1.1. 苦情相談窓口

サービス提供に関する苦情や相談は、下記の窓口でお受けします。

事業所の窓口	名 称	高梁市国民健康保険成羽病院
	担 当 者	事務長 黄江 浩
	所 在 地	高梁市成羽町下原301番地
	電話番号	0866-42-3111
	受付時間	平日 8時30分～17時15分
市町村の窓口	名 称	高梁市役所
	担 当 者	健康福祉部 介護医療連携課
	所 在 地	高梁市松原通2043番地
	電話番号	0866-21-0299
	受付時間	平日 8時30分～17時15分
公的団体の窓口	名 称	岡山県国民健康保険団体連合会
	担 当 者	介護保険課 介護サービス苦情処理
	所 在 地	岡山市北区桑田町17番5号
	電話番号	086-223-8811
	受付時間	平日 8時30分～17時00分